

# 「住まう喜びを感じるまち 南魚沼市」を考える

多世代の市民全員が輝き 健康で快適に暮らせ 若者の期待に応えられるまち

【問合せ・申込み】 U&Iときめき課 ☎773-6659

## 南魚沼市で輝くひと（第14回） おなたにあやこ 大谷彩子さん

市内の各地域づくり協議会では、市民が主体となり地域の特性を生かしたまちづくりを推進するため、地域コミュニティ活性化事業を行っています。中之島地区では、交流事業の一環として「人と人が交わり輪をつなぐ」ことを願い、平成30年9月8日(出)に「糸と糸盆踊り」を開催しました。開催のきっかけを作り運営に携わった市内出身で東京都在住の大谷彩子さんを紹介します。

Q. 第1回「糸と糸盆踊り」を開催してみていかがでしたか？

A. 当日は子どもからお年寄りまで大勢来てくれて「楽しみに待っていたよ」という声を聞いたり、笑顔で楽しく踊る姿をみて、やってよかったと感じました。一人ではここまでできません。地域と繋がっていくなかで、たくさんの人の協力のおかげで成り立ったものだと感じています。



Q. 盆踊りの魅力は、どんなところですか？

A. いろんな世代が一緒に空間で輪になって楽しめるところです。

Q. 地域と今後どのように関わっていきたいですか？

A. 2拠点生活だからこそ気づいた南魚沼のすばらしさを外に向けて発信したり、市外のいいものを取り入れたり、架け橋的な役割をしたいです。

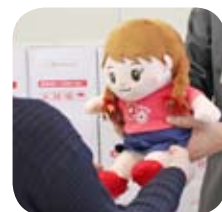
Q. 今夏の第2回「糸と糸盆踊り」開催に向けて意気込みを！

A. みなさんにもお力を貸していただきながら、第1回目よりもより進化したものにしたいです。なにより、次回こそは木六神社で開催したいです！

## 「おしゃべりみーちゃん」を市民へ寄贈しました

株式会社パートナーズ様から寄贈いただいた、シニア向けコミュニケーション人形「おしゃべりみーちゃん」のうち26体を、平成30年11月28日(水)に里親として応募者に贈りました。このほか、市内の介護サービス事業所を運営する20法人に寄贈しました。

※「おしゃべりみーちゃん」は4歳の子どもの声で会話や季節に合わせた歌を楽しむことができ、高齢者を中心に話し相手などとして利用されます



## 南魚沼市のイメージ調査アンケートを行っています

移住定住促進イベントへの出展時に、市のイメージ調査アンケートを行っています。

今回は、平成30年11月18日(日)に出展した第3回「にいがたハッピーライフ潟コンin東京・六本木」での調査結果の一部を紹介します。このイベントは、新潟県の出身者と移住を考えている30代までの若者同士の交流とUターンの促進などを図ることを目的として開催されたもので、約240人が参加しました。

県内出身者が多いため、南魚沼市の認知度は9割以上あり、約4割が訪れたことがあるとの回答でした。

Q. 南魚沼市と聞いてイメージするものは何ですか？（抜粋）

性別	年代	内容	性別	年代	内容
男性	30代	お米	女性	20代	コシヒカリ、雪、スキー場
男性	30代	グルメマラソン	女性	30代	日本酒、スキー、本気丼
女性	20代	八海山、八色スイカ	女性	30代	山とウィンタースポーツと温泉

調査では40人が「米、コシヒカリ」と回答し、「雪、酒」の回答もたくさんいただきました。